

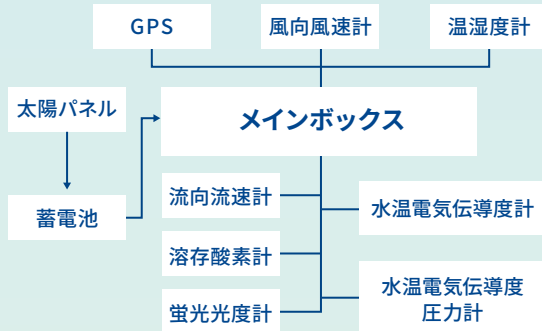
ブイシステム MB003

遠隔で気象海象の計測を行い、
LTE通信を用いて基地局にデータを伝送し、
基地局で観測データの品質管理を行うシステムです。

本製品は洋上で係留される自動観測ブイに対応可能な設計としています。
自動観測ブイに搭載する各種センサ（気象センサや水中センサ）を、
任意で設定した測定スケジュールに従い制御し、内蔵SDカードに
記録します（1時間毎の統計処理（平均値）結果も併せて記録）。
標準としてLTE通信を使用し、陸上施設（地上局）へ向け
測定データを一定時間間隔で伝送する機能を有しており、遠隔での
モニタリングが可能なシステムとなっております。
本装置の電源は、太陽光パネルから供給され、スタンドアロンです。
必要に応じて、パーソナルコンピュータと専用ケーブルで接続すること
により、本装置および各センサの動作確認が行える機能を有しています。

オプション

基地局への伝送は、衛星通信装置（イリジウムまたはARGOS）へ変更できます。
追加装備に応じて電源を追加できます。



協力：（地独）青森県産業技術センター 水産総合研究所

接続可能機器

GPS	風向・風速
気温・相対湿度	水温・電気伝導度
水温・電気伝導度・圧力	流向・流速
溶存酸素	蛍光光度

注意事項

各種センサの接続についてはご相談ください。
本製品にブイ（浮体）や係留に関わる部品は含まれておりません。
その他、自動観測ブイシステム全体の設計製作・現場海域での設置・回収についても対応しておりますので、
ご相談ください。

